

イスラーム・ジェンダー学科研主催 若手研究報告会

2022 **10.23** Sun 13:30-
東京外国語大学 本郷サテライト 5階セミナールルーム

[お問い合わせ] イスラーム・ジェンダー学科研事務局

[主催] 科研費基盤研究A「イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究」(代表: 長沢栄治)

[共催] 科研費基盤研究B「『アジア・ジェンダー史』の構築と『歴史総合』教材の開発」(代表: 三成美保)

「良い兵士」とは?:

イスラエル軍におけるジェンダーとエスニシティの交差

報告者 **澤口 右樹** (東京大学大学院 博士後期課程)

1948年の建国以来、イスラエルは男女両性への兵役を課している。兵役によって国民(ネーション)を創出するミリタリズムによって、国民と兵士は同一視される。この時、イスラエル軍の特権的な地位にある部隊の「良い兵士」はイスラエル国民の理想として表象され、市民生活で有利なキャリアを得られる。他方、その「兵士の質」とは価値中立的ではなく、「良い兵士」はイスラエル社会の多様な階層性によって構築／再生産されている。本報告はジェンダーとエスニシティの交差性(インターセクショナルリティ)に注目することで、「良い兵士」とはイスラエルの如何なる権力構造、階層性の産物であるかを議論する。



【プログラム】

司会: 小野 仁美(東京大学)

報告(13:35-14:15)

「良い兵士」とは?: イスラエル軍におけるジェンダーとエスニシティの交差

報告者: 澤口 右樹 (東京大学大学院 博士後期課程)

コメント(14:15-14:25)

コメンテーター: 保井 啓志(東京大学大学院 博士後期課程)

参考文献紹介(14:25-14:35)

佐藤 文香『女性兵士という難問—ジェンダーから問う紛争・軍隊の社会学』
(慶應義塾大学出版会, 2022年)

休憩(14:35-14:45)

質疑応答(14:45-15:15)

参考文献

佐藤 文香『女性兵士という難問—ジェンダーから問う紛争・軍隊の社会学』
(慶應義塾大学出版会, 2022年)